

第16回役員会議事要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成18年11月22日（水）13時30分～	学長室	教育担当理事	常勤監事 非常勤監事

1. 議 題

(1) 平成19年度プロジェクト研究経費公募要領(案)、平成19年度特別奨励研究経費公募要領(案)、平成19年度若手研究(萌芽研究)経費公募要領(案)について

学術担当理事から、議題資料1-1～1-3に基づき、11月2日開催の研究支援センター員会議において公募要領(案)を作成したので審議願いたい旨説明があり、審議の結果、原案を承認した。

なお、役員から以下のとおり意見があった。

特別奨励研究経費の「科研費に採択されなかったが将来発展性が期待される研究」について、不採択となった研究の評価結果を選考基準に利用するための運用方法を検討してはどうか。
特別奨励研究経費において、平成19年度科学研究費と重複して応募している場合、重複受給を避けるため、5月の科学研究費の内定結果が判った段階で返納することにしてはどうか。
現時点においては、平成19年度予算の枠組が確定していない為、研究費の配分額については変動することも含んでおいた方がよいのではないかと。

また、学長から、今後、大学として政策的な研究課題を設定した公募事業として実施したい旨発言があった。

(2) 香川大学博物館(仮称)の設置について

学術担当理事から、議題資料2に基づき、10月26日開催の役員会において報告した大学博物館について、具体の構想、設置形態及び管理・運営の方法等の説明があった。

役員会で検討の結果、大学として博物館を設置する方向を了承し、部局長等会議において協議することとした。

なお、組織体系等については、一部見直し、再検討した上で引き続き役員会で審議することとした。

また、博物館設置に係る平成19年度予算については、実現可能な規模でのランニングコストを考慮し、改めて検討することとした。

(3) 平成18年度教育研究基盤経費に係る配分留保額の追加配分について

総務・財務担当理事から、議題資料3に基づき、標記経費の「一定の基準」を用いた追加配分額算定方法について、部局長等会議において了承された旨説明があり、審議の結果、原案を承認した。

(4) 再採用職員の採用について

労務担当理事から、議題資料4に基づき、平成19年3月末に定年退職予定の事務系職員について、対象者に行った意向調査の結果を踏まえ再採用を実施したい旨説明があり、審議の結果、原案を承認した。

2. 報告事項

(1) 香川大学同窓会連合会設置について

学長から、平成18年度年度計画に掲げている標記のことについて各同窓会会長等と意見交換会を行った旨報告があった。

次いで、学長から、報告資料1-1～1-3及び参考資料に基づき、「香川大学同窓会連合会会則(案)」、「同会費に関する規程(案)」、「同運営に関する申し合わせ(案)」を作成したこと、及び今後のスケジュールについて併せて報告があった。

閉会 15時20分